

Bunkamura 30周年記念セルリアンタワー能楽堂

法 谷 音 工 第六夜

SHIBU

テーマ..戦い

船弁慶

白波之伝



2019/10/4(金)

18:30開場 / 19:00開演

渋谷能楽堂

Bunkamura 30周年記念 セルリアンタワー能楽堂

国内外から日本文化に注目が集まる昨今、
普段なかなか接することのない日本の伝統文化であり、そしてユネスコの無形文化遺産にも登録されている「能楽」を、
渋谷という最先端の地にある能楽堂で、次世代を担う花形能楽師たちが魅せます。
親世、宝生、金春、金剛、喜多の五流が、流儀の垣根を超えて勢揃いするのも滅多にない取り組みとなっています。
演者だけでなく、次世代のお客さまにも能楽ファンとなっていただくべく、
現代のころにも通じるテーマ設定や、能楽師たちとの交流などとともに年間を通して能に親しんでいただける公演です。
開催は、週末金曜日の夜。テーマに基づいた能の人気作品を、事前解説とともに鑑賞した後は、
能楽堂に隣接する老舗料亭「金田中」の軽食やお酒を楽しみながら、能楽師と交流し、伝統文化のリアルなつながりを体感できます。

第六夜 10/4(金) 18:30 開場 / 19:00 開演 テーマ：戦い

船弁慶 白波之伝 (金剛流)

平家討伐で功績をあげながらも、兄・頼朝と不和になった源義経は、弁慶や忠実な家臣とともに西国へ落ちのび、摂津の国・大物浦に到着します。義経を慕い後を追ってきた静御前は、女性の身でこれ以上困難な道を進むことはできないとの弁慶の進言を受け、さらに義経に直接帰京を言い渡され、泣く泣く都へ戻ることに。別れの宴の席で静は、義経の未来と再会を祈って舞を舞い、一行を見送ります。

後ろ髪を引かれながら船出した一行が沖に出ると、突如暴風に見舞われます。すると波の上に、壇ノ浦で義経に滅ぼされた平家一門の怨霊が姿を現したのです。そこには、とりわけ義経に恨みの深い、平家の総大将であった平知盛の怨霊も。何としても義経を滅ぼさんと、長刀を振りかざして襲いかかる知盛の怨霊に、弁慶は数珠をもみ、懸命に祈ります。その甲斐あってか、怨霊は撃退され波の彼方へ消えゆき、難を逃れた一行の目の前には白波だけが残るのです。

前シテが美しい白拍子の静御前、後シテが荒々しい武将の怨霊という対照的な役柄が魅せる、キャラクターの異なる舞や謡に彩られた劇的な人気曲です。

解説：金子 直樹

前シテ 静御前：宇高 竜成
後シテ 平知盛の霊：野口 能弘
子方 源義経：廣田 明幸
ワキ 武蔵坊弁慶：野口 能弘
ワキツレ 義経の従者：野口 琢弘
ワキツレ 義経の従者：御厨 誠吾
アイ 船頭：大藏 教義

笛：藤田 貴寛
小鼓：後藤嘉津幸
大鼓：安福 光雄
太鼓：林 雄一郎
後見：廣田 幸稔・豊嶋 幸洋・山田 伊純
地謡：金剛 龍謹・豊嶋 晃嗣・宇高 徳成
元吉 正巳・惣明 貞助・見越 英明

- 公演終了後、出演者との懇親会を能楽堂前通路にて開催いたします(人数限定)。料金1,500円ドリンク・軽食付。申し込みはセルリアンタワー能楽堂にて。
 - 10/3(木)19:00より事前講座を開催いたします。料金500円。公演のチケットお持ちの方は無料。詳細はセルリアンタワー能楽堂HPにてご確認ください。
 - 都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承下さい。
 - お問い合わせ：セルリアンタワー能楽堂 03-3477-6412(平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30)
- 特別協力：金子直樹 協力：友枝雄人(シテ方 喜多流)、成田達志(小鼓方 幸流)

チケット料金(税込)

S(正面)席 ¥6,500 / A(脇正面)席 ¥5,500

B(中正面)席 ¥4,500 / 学生(座敷)席 ¥3,500

* 学生席は能楽堂のみにて取り扱い。購入の際には学生証の提示をお願いいたします。

チケット申込み

- Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999(10:00-17:30)
- オンラインチケット MY Bunkamura <https://my.bunkamura.co.jp/>
- Bunkamura チケットカウンター Bunkamura1F 正面入口右手(10:00-19:00)
- 東急シアターオーブチケットカウンター 渋谷ヒカリエ2F(11:00-19:00)



主催 Bunkamura セルリアンタワー 能楽堂
協賛 一般財団法人 衆我財団

〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号B2F
TEL 03-3477-6412 / FAX 03-3477-0190
<https://www.ceruleantower-noh.com/>